

上半期

83

第83期

# 中間報告書

2019年4月1日 ▶ 2019年9月30日



未来を創る現場力  
 西松建設

# 社長メッセージ



代表取締役社長 **高瀬伸利**

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第83期上半期（2019年4月1日から2019年9月30日まで）の業績及び事業活動の概要についてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも何卒変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 業績実績及び計画値（連結）

	上半期		通期計画値
	実績	当初計画値	
売上高	1,695億円	1,650億円	3,750億円
営業利益	97億円	99億円	250億円
経常利益	99億円	103億円	254億円
親会社株主に帰属する 四半期（当期）純利益	75億円	69億円	176億円

## 建設事業受注高（単体）の内訳

		受注高	前年同期比
国内	土木	251億円	17.6%減
	建築	849億円	15.6%減
海外		△22億円	—
計		1,077億円	23.9%減

## ■ 上半期の業績について

当上半期における建設業界は、政府建設投資・民間建設投資ともに堅調に推移する中で、技能労働者の需給状況等について注視すべき状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループの連結業績は以下のとおりとなりました。

売上高につきましては、国内の土木工事及び建築工事が順調に進捗したこと等により完成工事高が増加し、前年同期比16.4%増の1,695億円となりました。利益につきましては、営業利益97億円（前年同期比7.8%増）、経常利益99億円（前年同期比4.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益75億円（前年同期比9.8%増）となりました。

また、当社単体の建設事業受注高は、土木工事、建築工事ともに減少したことにより、前年同期比23.9%減の1,077億円となりました。

## ■ 今期の配当について

当社は、永続的な発展に向けた経営基盤の強化のため、内部留保の充実を図りつつ、経営環境や業績を総合的に勘案しながら、配当性向を当期純利益の30%以上とし、安定的かつ継続的に利益還元していくことを基本方針としております。また、配当の時期につきましては年1回、期末のみ実施しております。

今期の期末配当につきましては、1株につき100円を予定しております。

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前期末 2019年3月31日	当第2四半期末 2019年9月30日
<b>資産の部</b>		
流動資産	269,201	224,630
固定資産	197,125	198,658
<b>資産合計</b>	<b>466,327</b>	<b>423,288</b>
<b>負債の部</b>		
流動負債	223,472	177,353
固定負債	43,522	47,168
<b>負債合計</b>	<b>266,995</b>	<b>224,522</b>
<b>純資産の部</b>		
株主資本	171,828	173,679
その他の包括利益累計額	25,409	22,928
非支配株主持分	2,093	2,158
<b>純資産合計</b>	<b>199,331</b>	<b>198,766</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>466,327</b>	<b>423,288</b>

### POINT ①

(資産合計) 有形固定資産が増加しましたが、受取手形・完成工事未収入金等や立替金、投資有価証券が減少したことから、前期末と比較して430億円減少しました。

(負債合計) 社債や預り金が増加しましたが、短期借入金や支払手形・工事未払金等が減少したことから、前期末と比較して424億円減少しました。

(自己資本比率) 前期末と比較して4.1ポイント増加し、46.4%となりました。

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 2018年4月1日から 2018年9月30日まで	当第2四半期 2019年4月1日から 2019年9月30日まで
売上高	145,651	169,548
売上原価	127,951	151,148
売上総利益	17,700	18,399
販売費及び一般管理費	8,636	8,625
<b>営業利益</b>	<b>9,063</b>	<b>9,773</b>
営業外収益	795	818
営業外費用	319	661
<b>経常利益</b>	<b>9,539</b>	<b>9,930</b>
特別利益	574	96
特別損失	137	960
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>9,975</b>	<b>9,066</b>
法人税等	3,053	1,458
四半期純利益	6,922	7,607
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	12
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>6,915</b>	<b>7,595</b>

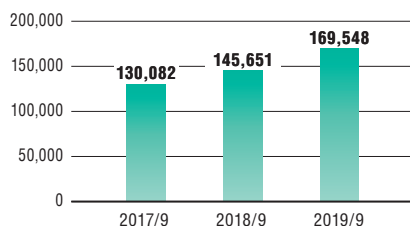
### POINT ②

(売上高) 国内の土木工事及び建築工事が順調に進捗したことから、前年同期と比較して238億円増加しました。

(売上総利益) 建築工事の完成工事総利益率が低下しましたが、土木工事の完成工事総利益率が増加したことから、前年同期と比較して6億円増加しました。なお、当社単体の完成工事総利益率は10.2% (土木14.6%、建築7.3%) となりました。

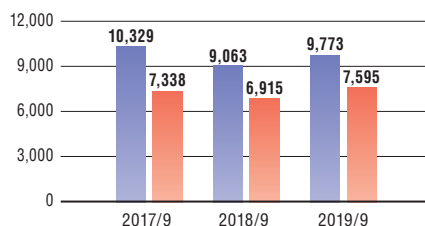
### 売上高

(単位：百万円)



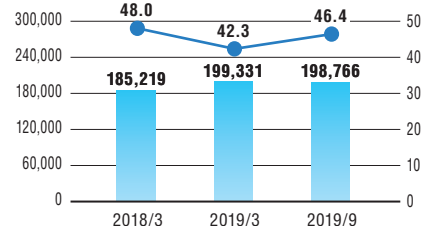
### 営業利益／親会社株主に帰属する四半期純利益

(単位：百万円)



### 純資産／自己資本比率

(単位：百万円) (単位：%)



# トピックス①



## 本社オフィス移転 ～西松の総合力を発揮できるオフィスへ～

当社は、本社オフィスを、現在の「虎ノ門ヒルズ森タワー」から同ビルの北側に位置する「虎ノ門ヒルズビジネスタワー」へ2020年春に移転する予定です。

今回の移転では、「西松の総合力を発揮できるオフィス」「社員が誇れるヘッドクォーターオフィス」を目指し、オフィスコンセプトを「N's CREATORS」と銘打ってプロジェクトを推進しています。

移転先では、個人の生産性を最大化するため、自席以外にさまざまな目的で使える場所を設けるほか、組織の壁を越えたコミュニケーションを図るため、多目的に使えるカフェテリアを設置する予定です。また、当社が従来から推進している「健康経営」や「環境経営」を具現化するとともに、ペーパーレスオフィス化を目指すことで、働き方改革の側面から企業価値の向上につなげてまいります。



オフィスイメージ

オフィス  
コンセプト



移 転 先：東京都港区虎ノ門一丁目200番1（地番）  
虎ノ門ヒルズビジネスタワー 6階・7階

アクセス：東京メトロ銀座線「虎ノ門駅」徒歩5分

移転時期：2020年春頃（予定）

## ≫ 沖縄支店 開設

### — 沖縄地域の営業体制の強化に向けて —

当社は、沖縄地域の営業及び施工体制の強化・充実を図るため、従来の沖縄営業所を10月1日付で支店に昇格させ、「沖縄支店」を開設いたしました。

沖縄における建設市況は、国内外の観光客増加に伴う観光施設、宿泊施設など民間建設事業や、老朽化した米軍施設の改修工事などが継続的に行われており、今後ますます活況を呈するものと予想されます。

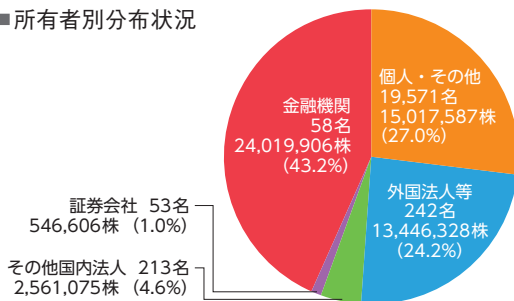
このような事業環境のもと、沖縄支店を開設することにより、当社と地元企業との協力体制を強化し、沖縄における当社の優位性をより堅固なものにしてまいります。

### ■ 株式の状況

2019年9月30日現在

発行可能株式総数	160,000,000株
発行済株式総数	55,591,502株 (自己株式888,969株を含む)
株主数	20,137名 (前期末比243名増)

### ■ 所有者別分布状況



### ■ 大株主

2019年9月30日現在

順位	株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
1	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	5,544	10.14
2	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	4,141	7.57
3	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口9)	2,577	4.71
4	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口4)	2,062	3.77
5	DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	1,135	2.08
6	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	969	1.77
7	明治安田生命保険相互会社	915	1.67
8	資産管理サービス信託銀行株式会社 (年金信託口)	885	1.62
9	JP MORGAN CHASE BANK 385151	870	1.59
10	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口7)	754	1.38

(注) 当社は自己株式888,969株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当基準日	3月31日
定時株主総会	毎年6月下旬
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法	電子公告 ( <a href="https://www.nishimatsu.co.jp/">https://www.nishimatsu.co.jp/</a> ) ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

## 株式のお手続きに関するお知らせ

### Q 単元未満株式の買取・買増制度とは何ですか？

**A** 当社の単元株式数（売買単位）は100株となっているため、100株に満たない株式（単元未満株式）は株式市場で売買できません。そのため、当社では、株主様ご所有の単元未満株式を当社に買い取るよう請求できる制度（買取制度）及び株主様ご所有の単元未満株式を1単元（100株）の株式にするために必要な数の株式を買い増すことを当社に請求できる制度（買増制度）を実施しております。

詳細につきましては、証券会社等に口座を開設されている株主様はお取引の証券会社等に、それ以外の株主様はみずほ信託銀行にそれぞれお問合せください。

### Q 特別口座から証券会社等の口座への振替について教えてください。

**A** 特別口座では、単元未満株式の買取・買増制度による場合を除き、株式の売買をすることはできません。特別口座に記録された株式を売却するためには、あらかじめ証券会社等に口座を開設し、特別口座から証券会社等の口座へ株式を振り替えていただく必要があります。

詳細につきましては、当社特別口座の口座管理機関であるみずほ信託銀行にお問合せください。

株式のお手続きに関するお問合せ先

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

 **0120-288-324** [土・日・祝日を除く 9:00～17:00]

## 会社概要

2019年9月30日現在

設立年月日	1937年9月20日
本社所在地	東京都港区虎ノ門一丁目23番1号
資本金	23,513,643,819円
従業員数	2,711名

## 役員

2019年9月30日現在

### 〔取締役〕

取締役会長	近藤 晴 貞
代表取締役社長	高瀬 伸 利
代表取締役	前田 亮
代表取締役	一色 眞 人
取締役	河埜 祐 一
取締役	澤井 良 之
取締役	林 謙 介
取締役 (常勤監査等委員)	水口 宇 市
社外取締役 (監査等委員)	三野 耕 司
社外取締役 (監査等委員)	菊池 きよみ
社外取締役 (監査等委員)	池田 純

表紙の写真

左上：河内川ダム建設工事（福井県）、右上：住友不動産渋谷タワー（東京都）、左下：シティタワー大井町（東京都）、右下：（仮称）堺平成病院建設計画（大阪府）